

2年生になって2週間が経ちました。先週から、本格的に授業が始まっています。2年生になった時の初心を忘れずに過ごしてほしいと思っています。

今回は、進級した時の気持ちを書きました。1組と3組の生徒の作文をご紹介します。

「2年生になって」

私は2年生になって1年生のときよりも頑張ろうと思っていることが三つある。

一つ目は、リーダーシップを発揮することだ。なぜなら、学級委員を任せてもらうことになり、初めてクラスメイトの前に立つてまとめるとき、緊張してしまい、ほとんどの仕事をもう一人の学級委員の人がやってくれたからだ。その時、これからまたクラスをまとめるとき自分もクラスをまとめるようになりリーダーシップを発揮したいと思っている。

二つ目は、勉強だ。今まではなんとなくテスト前に勉強をしていた。しかし、2年生では内容も難しくなり、テスト範囲も広くなる。だから、毎日の復習や、提出物を早めに終わらせたり計画的に勉強を進めたりしていきたいと思った。

三つ目は、部活動と習い事だ。部活動では後輩が入部してきたり、先輩が引退してしまったりしたら、2年生が中心になる。その時に後輩や先輩が不安にならないようにテニスの技術や、人に教える力を上げていきたい。

習い事では、塾の宿題を計画的に進め、提出率を百パーセントにキープしていきたい。

2年生になって、クラス替えをし、今までとは全く違う環境になった。もちろん楽しみなこともたくさんあるが、一番大きいのは、やっぱり不安だ。これから、ジェットコースターみたいな一年間を過ごすことになる。しかし、どんな時でも自分らしさを大切に、「前進」していきたい。

「2年生になって」

私は気付いたら2年生になっていました。自分でもビックリなほどにあつという間でした。一年二組がとてもしつこいクラスで2年生になるのが嫌でした。なぜなら明るく優しいクラスだったからです。ずっと三年生まで同じクラスがいいなと思ってしまいました。しかし、一番初めのクラスが一年二組で良かったと思いました。

2年生になってみて感じたことは、緊張よりもワクワクでした。なぜなら、新しいクラスはどんな人たちがいるのか、部活動にはどんな一年生がいるのかなどいろいろなことがあるからです。しかし、緊張がないわけではありません。新しいクラスでの友達作りや、部活動では一年生をひっぱれるようにならないといけないなど、いろいろなことが不安です。だから、2年生では不安や緊張を乗り越えて一年生のお手本になれるような先輩を目指し、勉強に積極的に取り組んでいきたいと思いました。

部活動では、先輩の鑑になるために、笑顔で気さくに話しかけたり、困ったことがあったりしたら、気軽に話しかけることができる先輩になれるように頑張りたいです。今の三年生や前の三年生に教えられた優しさや部活動のことなど、一年生にできるだけ多く教えてあげたいと思いました。まだ早いけど、今の三年生が卒業しても大丈夫なように自分の腕前をもっとあげて先輩としてもっと頑張っていきたいです。